

平成24年度  
6月議会提出  
補正予算案の概要



平成24年6月

福知山市



# 目次

- 1 補正後予算の規模
- 2 肉付け予算の5つの柱
- 3 主な新規・拡充事業
- 4 三セク債発行の影響

# 1 補正後予算の規模



## 政策的経費を加えた肉付け予算

- 平成24年度当初予算は、市長選挙を控えた「骨格型予算」
- 松山市政2期目として政策的な経費等を一般会計に計上した本予算  
(合計32事業：新規19事業、拡充6事業、継続7事業)

**一般会計総額 440.8億円 (前年度当初比 +44.8億円 +11.3%)**

**※一般会計の予算として、過去最大規模 ※**

予算総額(H24肉付け後とH23当初で比較)

単位：百万円

	H24	H23	増減額	増減率
一般会計	44,080	39,600	+4,480	+11.3%
特別会計	22,234	25,391	△3,157	△12.4%
企業会計	17,662	13,501	4,161	30.8%
合計	83,976	78,492	+5,484	+7.0%

# 2 肉付け予算の5つの柱



各事業〔 〕内は、補正額：新規・拡充・継続の別：主要事項説明書のページ

肉付け予算のテーマ  
人にいちばんやさしい子育て・環境都市

## I 自然との共生で災害に強い安心安全なまちづくり

- 住宅用太陽光発電システム設置事業 [6,000千円:拡充:p2]
- 防犯灯LED照明化事業[1,950千円:新規:p3]、
- 防衛施設周辺整備事業[11,145千円:新規:p4]
- 社会資本整備総合交付金事業(道路整備)[10,982千円:拡充:p5]
- 道路新設改良事業 [2,550千円:拡充:p6]

## II 個性が輝く未来あるまちづくり(オンリーワンの子育て環境づくり)

- ジュニア文化活動全国大会等出場激励金交付事業[300千円:新規:p7]
- 不妊治療費充実助成事業 [2,175千円: 拡充:p8]
- 通学路安全緊急対策事業[10,000千円:新規:p9]
- 実践的防災教育総合支援事業[1,400千円:新規:p10]

## III 改革進め府市協調で健全な行財政づくり

- 土地開発公社解散・清算事業[4,996,270千円:新規:p11]
- 地籍調査事業[4,030千円:新規:p12]
- 都市計画道路見直し事業[5,928千円:新規:p13]

## IV 雇用が進んでまちの活気づくり

- 大原地区産屋周辺整備事業[7,000千円:新規:p14]
- 夜久野玄武岩台地活性化事業[4,000千円:新規:p15]
- 大呂自然休養村整備事業[23,000千円:新規:p16]
- 有害鳥獣捕獲事業[3,800千円:拡充:p17]
- 中小企業販路開拓支援事業[2,000千円:新規:p18]
- まちなみ環境整備事業[14,190千円:新規:p19]
- 中心市街地活性化関連道路整備事業[5,000千円:新規:p20]
- 三段池公園カルチャーパーク整備事業[6,014千円:継続:p21]
- 文化・スポーツ合宿補助事業[1,673千円:新規:p22]

## V ふるさとでいつまでも幸せ実感 福祉と文化のまちづくり

- (仮称)市民交流プラザふくちやま建設事業(単年/継続費)[1,137,100千円:新規:p23-24]
- (仮称)福知山市発達支援センター基本計画事業[2,467千円:新規:p25]
- (仮称)市民交流プラザふくちやま図書館資料購入事業[60,000千円:新規:p25]

# 3 主な新規・拡充事業



## 不妊治療充実助成事業(217万5000円:拡充)

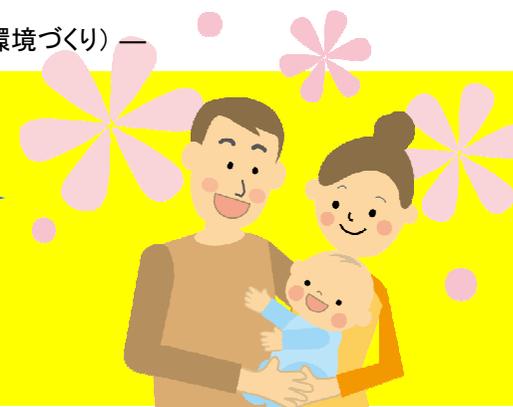
— 個性が輝く未来あるまちづくり(オンリーワンの子育て環境づくり) —

○不妊治療に要する費用助成を1/2から限度内全額助成に拡充

府内初

○経済的負担の軽減を図り、さらなる少子化対策を推進

○詳細は主要事項説明書8ページ参照



## 通学路安全緊急対策事業(1000万円:新規)

— 個性が輝く未来あるまちづくり(オンリーワンの子育て環境づくり) —

○通学路上の危険箇所についての情報提供にもとづき緊急調査

○安全が十分でない箇所及び学校等の周辺に交通安全対策を実施

○詳細は主要事項説明書9ページ参照





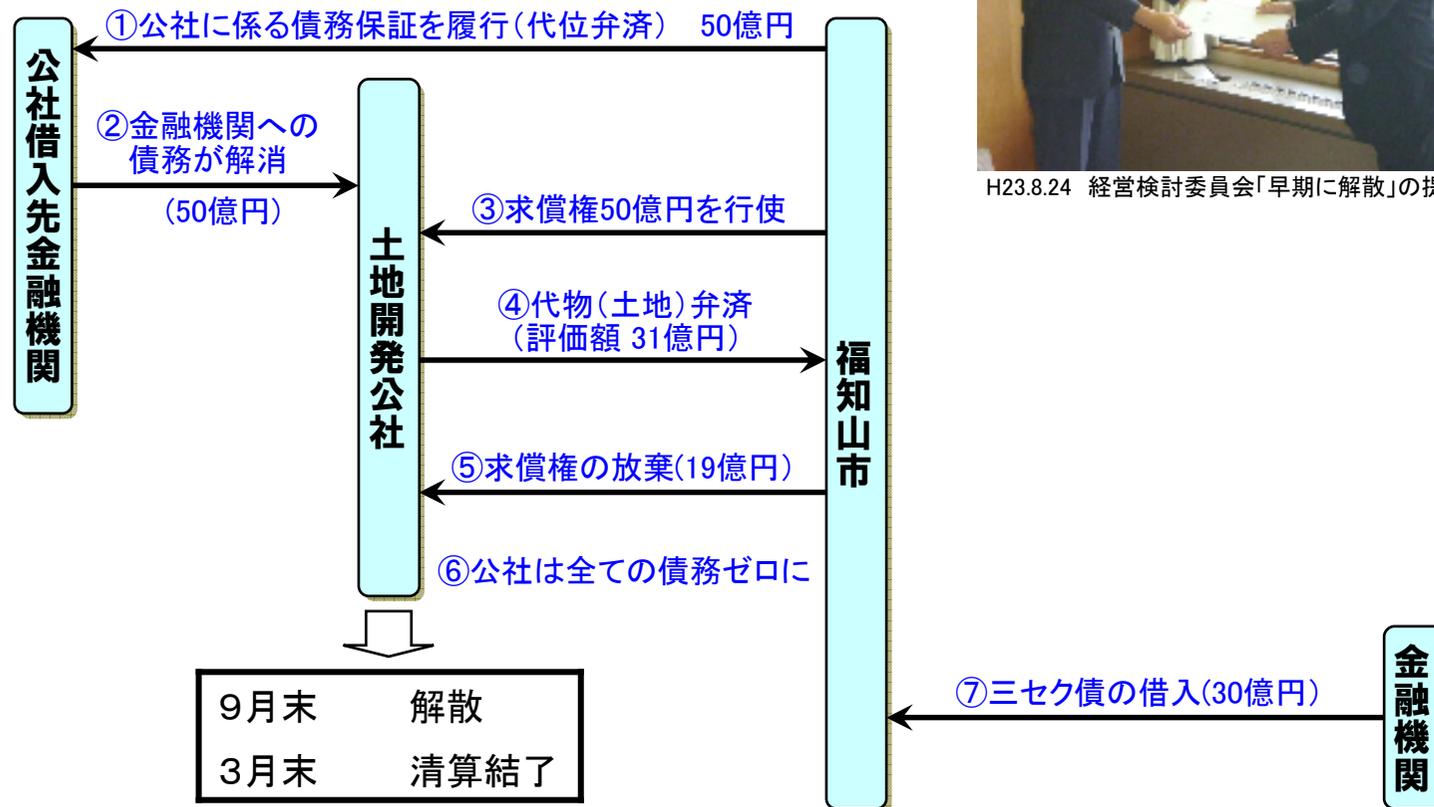
## 土地開発公社解散・清算事業(49億9627万円:新規)

— 改革進め府市協調で健全な行財政づくり —

- 土地開発公社経営健全化計画に基づき解散、今年度末までに清算
- H25までの期間限定の第三セクター等改革推進債を活用
- 詳細は主要事項説明書11ページ参照



H23.8.24 経営検討委員会「早期に解散」の提言





## 文化・スポーツ合宿補助事業（167万3000円:新規）

— 雇用が進んでまちの活気づくり —

- 文化・スポーツ合宿を誘致し、人の交流促進を図り地域を活性化
- 空き施設が多い平日を中心に合宿を促進し、施設を有効活用
- 対象は1回の合宿の延べ宿泊数が20人泊以上の市外の団体
- 延べ合宿日数に2,000円を乗じた額を助成(対象外期間あり、限度額20万円)
- 詳細は主要事項説明書22ページ参照



## (仮称)市民交流プラザふくちやま建設事業（11億3710万円:新規）

— ふるさとでいつまでも幸せ実感 福祉と文化のまちづくり —

- 福知山駅北周辺に、「まちと人・人と人をつなぐ交流空間の創造」を基本コンセプトとし、子どもから高齢者まで多くの市民が気軽に「学ぶ・集う・支える」機能を備えた施設を整備
- 市民の生活・学習・文化活動を支援する複合施設 平成26年開館予定
- 詳細は主要事項説明書23～24ページ参照。



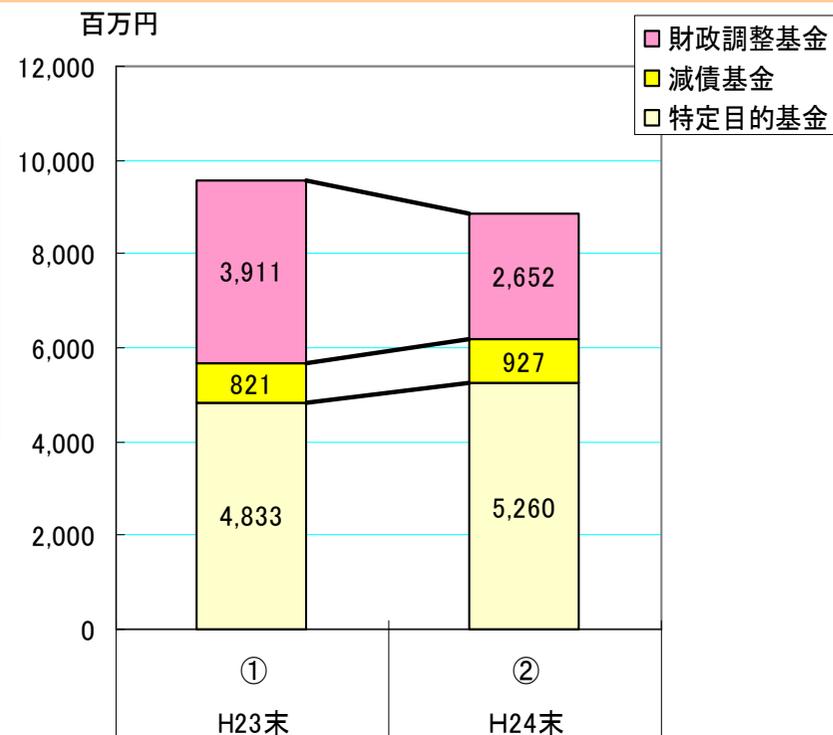
# 4 三セク債発行の影響

## ① 年度末基金残高

- 公社解散のために20億円を取り崩すため、H23決算黒字分を積み立てしても財政調整基金は12億5900万円減少
- 減債・特目基金は予算積み立てなどにより増額だが、合計は7億2600万円の減

(単位:百万円)

	基金の額		前年度比	
	H23末	H24末	増減額	増減率
財政調整基金	3,911	2,652	▲1,259	▲32.2%
減債基金	821	927	106	12.9%
特定目的基金	4,833	5,260	427	8.8%
合計	9,565	8,839	▲726	▲7.6%





## ②年度末市債残高

- 全会計の実質的な市債残高(＊)は528.9億円となり、前年度比+17.6億円
- 全会計の市民1人あたり実質的な市債残高(＊)は、65.0万円で前年度に比べて +2.2万円

(＊)交付税の財政支援措置控除後の市債残高

単位:百万円

	H23		H24		増減	
	市債	実質的な市債 ①	市債	実質的な市債 ②	増減額 ② - ①	増減率
普通会計	52,480	20,422	56,509	23,146	2,724	13.3
全会計	103,034	51,134	105,500	52,887	1,753	3.4
市民一人あたり実質的な市債残高						
普通会計		25.1万円		28.4万円	3.3万円	13.3
全会計		62.8万円		65.0万円	2.2万円	3.4

★人口はH23年3月末人口81,407人で算出

★普通会計は、一般会計に地域情報通信ネットワーク事業特別会計を加えた想定会計です。

